



小さな窓

令和元年11月29日(金)
三鷹の森学園
三鷹市立高山小学校
校長 吉村達之

「学校を支える心」

副校長 上田 新

高山小学校は、日頃からたくさんの方々のご支援やご協力を賜りながら、子どもたちの教育・安全・健康が守られていると感じます。11月に行われた様々な行事からも、「学校」「地域」「家庭」「児童・生徒」の「思いが繋がった、結集した」と感じられた瞬間がありました。

11月16日(土)午前、本校体育館で開校60周年記念集会が行われ、特別ゲストとして第5回卒業生である大山義幸さんをお招きし、開校当時の高山小の様子を当時の貴重な写真を交えてお話していただきました。当時のエピソードや現在へつながる話を、子どもたちにとっても分かりやすく伝えていただき、高山小学校への興味や関心がより高まった瞬間でした。続いて吹奏楽部によるアトラクションでは、素晴らしい演奏の途中、あっと驚く「乱入者」が現れ、ビッグサプライズに大盛り上がりになりました。最後まで楽しく過ごした記念集会が、一人一人の良い思い出になったのなら幸いです。

同じ日の午後には、開園10周年記念式典が三鷹市公会堂「光のホール」にて3学園合同で挙行されました。それぞれの学園の教職員や来賓の皆様が大勢見守る中、各校の代表児童・生徒が自分の学園の歴史や思いを発表しました。本校からも代表委員会の6年生6名が参加し、大舞台の緊張感を感じながらも、大きな声で堂々と発表してくれました。

11月23日(土)には、高山小避難所運営体験会が行われ、高山小避難所運営連絡会や地元の医師会、市の防災課の皆様から、災害時に避難所が開設された場合の運営方法や各フロアの使用計画、医療対策の方針など、非常に有益な情報をたくさん教えていただきました。

これらの企画や運営には多くの方々のご協力はもちろんのこと、その根底には地域や高山小に対する「熱い思い」「大事にする心」があるから成り立っていることを強く感じさせていただきました。このような純粋な思いがこれからの高山小学校の未来に更につながっていくことを確信させられる出来事でした。

【12月～1月はじめの予定】

12月 2日(月)	振替休業日	16日(月)	全校朝会
3日(火)	保護者会(3・4年)	18日(水)	クラブ活動
4日(水)	体育朝会	20日(金)	竹ぼうきづくり(6年)
	TGG英語体験学習(5年)	23日(月)	全校朝会
5日(木)	委員会活動(7時間目) 避難訓練	24日(火)	吹奏楽部クリスマスコンサート (13:00)
6日(金)	保護者会(2・5年、わか竹)	25日(水)	終業式 給食なし(下校12:30)
	花いっぱい運動	1月 8日(水)	始業式 席書会 計測(6年)
9日(月)	全校朝会 保護者会(1・6年)	9日(木)	席書会 計測(2年)
11日(水)	体育朝会		あいさつ運動(~15日)
	口座振替日	10日(金)	計測(3年)
13日(金)	たてわりロング 小・中支援学級交流会		

～学校からのお知らせとお願い～

- ① 12月の給食費の口座振替(引き落とし)日は、**12月11日(水)**です。前日の10日(火)までに、口座残高をご確認の上、未納にならないようにご協力をお願いいたします。未納が発生しますと、食材業者への支払いが滞るなど、学校給食の実施の上で大きな支障となります。ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。
- ② 開校60周年記念で撮影した航空写真とクラス写真を、12月3日(火)～13日(金)に、各学年のフロア等に掲示します。写真の申込書を各クラスで配布しますので、ご覧いただき、ご希望の方はお申し込みください。

交流教育

わか竹学級と1年生・6年生との交流

交流教育推進委員会 主任教諭 落合 俊一

高山小学校では、わか竹学級と1・6年生との交流活動を継続的に行っています。

わか竹学級と1年生の「交流会」は、わか竹の児童が司会・進行を行い、体育館で一緒にパラバルーン遊びを体験します。ダイナミックな遊びにみんな大喜びです。まずはお互いに「一緒に遊んで楽しかった」という体験をさせることを大事にしています。

6年生は毎週水曜日、わか竹教室を訪れ、一緒に給食を食べています。最初はお互いに緊張気味ですが、ゲームの話題や好きな食べ物で盛り上がる時もあります。時間割を見て「これはどんな勉強をするんですか？」という質問をしてきた児童もいました。

高山小の通常の学級の児童全員が、小学校生活の入口と出口にあたる1・6年生で交流活動を経験することで、お互いの距離を縮め、いろいろなことを感じ、考えるきっかけになることを期待しています。

体力向上

毎日ちよつとの運動を！

体育的行事委員会 教諭 柳下 将

「体力」と聞くと、マラソンのように運動を長い時間続けられる力というイメージがありませんか？ 実は、「体力」には様々な分類があります。マラソンのような持久力はもちろん、俊敏性や筋力、柔軟性なども「体力」です。これらを「行動体力」と分類するのに対して、「防衛体力」というものもあります。これは、暑さや寒さに対する抵抗力や、細菌やウイルスなどに対する抵抗力です。寒くなってきて運動をしないしていると、基礎代謝が低下してしまい、行動体力も防衛体力も低下してしまいます。

12月4日の体育朝会では、プロ縄跳びプレーヤーの生山ヒジキさんのパフォーマンスを予定しています。プロの技を目の前で見て、縄跳びに取り組む意欲が向上することをねらいとしています。また、同時に縄跳び月間も始まります。寒い時こそ、ご家庭でも、縄跳びなどの簡単な運動に取り組んでみてはいかがでしょうか。

主体的・対話的で深い学び

子どもたちの輝き

第2学年担任 主任教諭 生井 俊明

「〇〇くんを手伝ってもらったら、初めて後ろ転がりできました！」

体育で行ったマットを使った運動遊びの学習で、こんな話をしてくれる子がいました。その子の表情はとても輝いていました。その話を手伝ってくれた子にも伝えると、同じように表情が輝きました。さらに、授業の中でクラス全体にも紹介すると、みんなもキラキラした表情で拍手をして、2人を称賛しました。

「主体的・対話的で深い学び」に必要なのは、教師が積極的に子どもたちを褒める言葉を使い、子どもの何を価値付けてあげるかを考えることだと思っています。子どもたちは教師が使っている言葉を使って対話をします。教師が褒めたことに主体的に取り組みます。その言葉や取り組みを、教師が最大限に称賛することで、言葉や取り組みが子どもたちのものとなり、力となり、深い学びになっていきます。学習の雰囲気も良くなり、まだできないことにも積極的に挑戦しようとする子どもたちの姿もたくさん見られるようになりました。

このような子どもたちの輝きが、どの教科の学習でも見られるように、また学習以外の学校生活でも見られるように、これからも日々子どもたちと向き合っていきます。

牟礼に誇りをもつ

とびだせ 高山たんけんたい

第3学年担任 主任教諭 伊藤 貴之

3年生の総合的な学習の時間では、1年間を通して自分たちの住んでいる、三鷹や牟礼の地域について調べ学習をしています。

1学期には、自分たちが住んでいるけれども意外と知らない牟礼について調べ、自分のおすすめの場所や施設についてのパンフレット作りをしました。

2学期には、牟礼の歴史や偉人など、幅を広げて調べました。その調べたことをグループで交流し、「広げたい、残したい」と思ったものを選び、発表をします。子どもたちは、未知なる牟礼という地域を調べることで、愛着をもち始めているようです。発表の準備をする中でどのようにしたら、自分たちの「広げたい、残したい」という思いが伝わるか考えています。

発表当日には、保護者や地域の皆様に、ご参観いただきたいと思っています。



12月のめあて

生活 2学期を振り返り、冬休みを充実させよう
安全 安全な遊び方を工夫しよう
保健 うがい、手あらいをしよう

